

JAいけだ CREATION



今月の表紙は、平成23年12月16・17日に行われた、女性部の十勝女性協研修会での開会式の様子です。

CONTENTS

- ※ 平成24年の新年を迎えて
- ※ 年頭にあたり
- ※ 23年産雑豆生産
- ※ 21NEWSアラカルト
- ※ 申告書の作成
- ※ しょくいくつうしん
- ※ JAネットワーク十勝の動き
- ※ 金融共済課より
- ※ 生活課より
- ※ 生産資材課より
- ※ 営農部通信
- ※ 農産部通信
- ※ 畜産部通信
- ※ 今月のオススメ
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2012.

1
JANUARY
No.025



平成24年の新年を迎えて

十勝池田町農業協同組合

代表理事組合長 鈴木雅博

平成24年の新春を迎え、組合員並びにご家族の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

また、日頃から農協事業にご理解とご協力を戴き心より御礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災、東京電力原発事故により大きな傷跡を残し日本全体が心を痛めながら「絆」という言葉で一つになり被災地に心を寄せた年でありました。被災者が秩序を保ちながら復興に立ち向かっている姿が世界から称賛されました。JA池田町からも組合員、役職員から600万円を超える義援金が寄せられ、さらに農産物を被災地に送ることが出来ました。皆様のご厚志に御礼申し上げます。

11月には、ヒマラヤにあるブータンから国王夫妻が国賓として来日し、福島県相馬市の被災地を訪問されました。被災地にはブータンから3人の僧侶を同行して慰靈と復興を願う祈りを捧げられました。京都訪問や国会演説で若い国王夫妻は日本中に多くの感銘を与えた。さらに、GNPならぬGNI（国民総幸福量）という「経済的豊かさ」ではなく「精神的豊かさ」の尺度も話題になりました。先進国の日本や欧米が金融不安、経済の閉塞感、失業率が問題にされている時世になりました。JA池田町からも組合員、役職員から600万円を超える義援金が寄せられ、さらに農産物を被災地に送ることが出来ました。皆様のご厚志に御礼申し上げます。

12月は「国連国際協同組合」の宣言年であり、物を作る産業を忘れたグローバル金融資本による弱肉強食の金融経済で世界が疲弊し、経済の仕組に限界を感じてきました。協同組合組織活動に活路を見出そうとしており、「相互扶助」を理念とした秩序の保たれた協同組合活動に対しても再認識される年であります。

NHKでは司馬遼太郎の「坂の上の雲」が放送されており、明治時代の日本が近代国家へと歩む物語です。ブータンとは国の規模も近代化の度合いも違います。が、経済発展を続けたうえで苦難の時期を迎えている日本には再考を促す教訓を残していました。

世界においても今年2012年は「国連国際協同組合」の宣言年であり、物を作る産業を忘れたグローバル金融資本による弱肉強食の金融経済で世界が疲弊し、経済の仕組に限界を感じてきました。協同組合組織活動に活路を見出そうとしており、「相互扶助」を理念とした秩序の保たれた協同組合活動に対しても再認識される年であります。

開国は「壊国」につながるTPPを野田総理大臣は経済の停滞、外交の不手際を背景に参加にむけて協議に入ると宣言。数年前の、穀物輸出制限など食料危機を忘れたように「経済市場拡大と強い農業振興を両立する」としてTPPを進める方針を打ち出しました。しかし、TPPには、しっかりと反対の意思表示が必要であります。

今年も農業をとりまく情勢は大きな課題の年となりますが、築きあげてきた地域の環境を永続的に発展させ未来に繋ぐために役職員一同取り組んでまいります。天候に恵まれた豊穣の出来秋を組合員皆様と共に喜べる年でありますように心から願つしたいであります。

組合員各位ご家族の皆様にとりまして最良の年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

ですが、黒船が襲来し日本は圧倒的に不利な不平等条約を結ばされました。半世紀の歳月をかけて日本の国益のために小村寿太郎ら多くの先達が、関税自主権回復（1911年）と治外法権の撤廃に苦心した時代です。日本の国益のため総力があげた時代から百年後の日本は、TPPに対しても無策のまま国益を放棄しようとしています。

開国は「壊国」につながるTPPを野田総理大臣は経済の停滞、外交の不手際を背景に参加にむけて協議に入ると宣言。数年前の、穀物輸出制限など食料危機を忘れたように「経済市場拡大と強い農業振興を両立する」としてTPPを進める方針を打ち出しました。しかし、TPPには、しっかりと反対の意思表示が必要であります。

今年も農業をとりまく情勢は大きな課題の年となりますが、築きあげてきた地域の環境を永続的に発展させ未来に繋ぐために役職員一同取り組んでまいります。天候に恵まれた豊穣の出来秋を組合員皆様と共に喜べる年でありますように心から願つしたいであります。



年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成24年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。昨年の北海道農業は、春先には低温・日照不足等による生育遅れが心配されましたが6月には天候が回復傾向に向かい降雹被害や台風による被害などによって地域や作目にによる差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には平均に近い出来秋となりました。さて、東日本大震災から9箇月以上が経過しましたが、復興への道筋は決して容易なものとはなつておらず、また原発事故の収束にも日途が立たず、全国の農業者や消費者は不安な日々を抱えています。JAグルー

ブは、今後とも食料供給基地である被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、政府の指導のもとで安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合の精神である「絆」を大切にする価値観のもとで、総力を挙げて取組むことが必要です。

また、環太平洋連携協定（TPP）に関しJAグループ北海道は、与野党国会議員に対する要請を行い、昨年11月4日に札幌市で「どうにも考えよう『この国のかみ』 TPP交渉問題を考える道民集会」を開催しました。野田首相がAPECに向け「交渉参加に向けて関係各國との協議を開始し、

この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態であり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことはできません。お金を出せば食料を確保できる時代ではなく、経済成長と引き替えに国民生活の安全・安心を損なう国政はあります。今後とも

TPP交渉参加の正式表明について、さらなる情報収集に努め、十分な国民的な議論を経た上で、あくまで国益の視点に立ってTPPについての結論を得る」との方針を表明したことは、議論が全く成熟していない段階での見切り発車の何ものでもなく、JAグループ北海道として強く抗議しました。

この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態であり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことはできません。お金を出せば食料を確保できる時代ではなく、経済成長と引き替えに国民生活の安全・安心を損なう国政はあります。今後とも

を断固阻止するため、国民的理解の醸成に向け北海道の総力を挙げて強力な運動を展開してまいります。さて、本年は『協同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業』』を主題に開催した第26回JA北海道大会決議事項の実践最終年を迎えます。大会決議事項の「北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦」は、国民の命の根源である食料生産を担う組合員が安心して農業経営に従事し、さらなるステップアップを図り、食料自給率の向上に寄与しました。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きくなりますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにしてJAへの結束を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を開拓し未来を切り開くものと確信しております。

本年も災害がなく、豊穣の出来秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたつてのご挨拶といたします。



23年産雜豆生産

表1 平成23年度池田町作況ほの生育経過
(上段23年、下段平年)

作物	出芽始	出芽期	開花始	開花期	成熟期
大豆	6/02	6/04	7/20	7/22	10/06
	5/29	5/31	7/22	7/24	10/07
小豆	6/05	6/07	7/25	7/27	9/13
	6/04	6/06	7/30	8/01	9/20
金時	6/10	6/11	7/12	7/13	9/02
	6/08	6/10	7/14	7/16	9/05
手亡	6/08	6/10	7/21	7/23	9/12
	6/07	6/10	7/28	7/30	9/20

23年産は播種時期の5月上旬の降雨の影響により全体的に作業が遅れ気味になりました。これにより初期生育も遅れやや不安なスタートでしたが、6月から的好天により一気に作柄は回復し開花を迎える7月下旬には平年を上回るまでの生育となりました。

表2 平成23年度池田町作況ほの茎長(cm)及び莢数(莢数/株)

莖長	6月15日	7月1日	7月15日	8月1日	8月15日	莢數	8月15日	9月1日	9月15日
大豆	6.7	13.9	37.4	68.2	81.2	大豆	51.0	70.2	70.5
	5.9	14.9	28.0	54.0	66.1		33.5	75.2	73.3
小豆	2.6	5.0	14.1	27.9	56.2	小豆	15.0	28.3	28.3
	2.3	4.6	8.8	18.2	34.5		8.8	34.1	26.3
金時	5.7	8.8	33.9	51.5	49.4	金時	14.2	15.0	14.4
	4.0	14.1	28.6	42.2	43.4		20.0	16.8	16.8
手亡	3.9	8.2	31.6	48.8	49.2	手亡	24.3	27.8	27.8
	3.3	5.6	26.0	39.1	42.4		8.3	11.8	12.9

表3 23年産金時、手広規格発生比率

	2 格	TK(輕色流)	TN(色流)	発芽粒など
大正金時	5.6%	31.6%	51.8%	11.0%
福勝金時	15.5%	24.6%	38.2%	21.7%
特栽福勝金時	18.2%	19.8%	35.0%	27.0%
金時平均	13.1%	25.3%	41.7%	19.9%
	2 格	丸 肩		発芽粒など
姫手亡	21.7%	18.5%		59.8%
絹てぼう	27.5%	19.8%		52.7%
手亡平均	24.5%	19.2%		56.3%

その後開花期以降も順調に生育し、草丈はやや高め、莢数は平年並み、生育ステージもかなり前進して収穫期を迎えたが、ご承知の通り8月下旬からの降雨、台風により過去に

例を見ないほどに菜豆を中心
に品質に大きな影響が出ま
した。

平成23年産の雑豆生産について生育状況や地区毎の実績をお知らせ致します。

地区別生産状況

年を上回つたものの、大豆も平年並みの結果になりました。

菜豆はその危険期間が小豆等ほかの品種よりも長いために被害の拡大につながったことが考えられます。

さな影響が出ま
ばどに菜豆中心
における発芽粒
について公式な
りませんが、熟
れる生育ステー
ングと水分や温
度条件が符合して
こは明らかで、
収量は小豆類（大納言をも）
4・5俵／10a、金時類3・
7俵／10a、手亡類3・5
俵／10a、大豆類4・2俵
／10aとなりました。収穫
時期の天候に悩まされた状
況ではありました、農協
への集荷は皆様のご協力に
より約36千俵余り（前年比

者の皆様の所得の向上を目指し、有利販売に努める」とはもとより、安定生産に繋がるための契約栽培の拡大に向けて取組んで参りますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

表4 平成23年産 地区別豆類単収

(俵/10a)

品目 地区名	大正 金時	福勝 金時	エリモ 小豆	きたの とめ小豆	きたろまん 小豆	白小豆	大納言 小豆	絹手亡	姫手亡	福白 金時	光黒 大豆	普通 大豆
清見 1	2.8	4.0	4.5	4.3	5.7			3.7	3.7	3.5		
清見 2	4.1	3.8	4.3	4.7	4.5			4.4	5.4		4.6	
昭栄南	3.6	4.2	3.3	5.0	5.0		4.0				3.5	
昭栄北	5.0		5.0	5.4				5.2				
昭栄北	3.5	4.0	4.5	4.3			4.0	3.9	4.0	3.4	3.5	4.3
東台 1	4.1	3.5	4.5	4.6	1.8			2.7		2.8	5.6	4.3
東台三愛	3.0	3.7	4.4									
東台幹線	2.2	3.3	3.9	4.4	4.3	4.4		3.2			3.8	4.3
川合 2	3.4	3.7	4.2	5.4				4.7	3.0	2.8		3.3
様舞		3.3	4.3					5.2				
池田地区計	3.6	3.8	4.3	4.7	4.4	4.4	4.4	4.0	4.1	3.2	4.3	3.8
利別	3.1	3.7	4.1	4.4			4.7	3.0		3.6	5.0	
川合	4.9	3.7	5.8				5.6		7.0			
千代田東	3.8	3.6	4.5				5.3	3.4				
千代田南		3.8	4.8				4.1	4.9		3.2	3.4	
千代田北			2.8	1.3			3.8					
豊田 1	3.6	3.5	4.4			2.9	4.5	2.8		2.2	4.7	4.9
豊田 2	2.5	3.8	4.7			4.6		4.4		1.6	3.9	
青山		3.3	4.7	4.4			4.4	0.5			3.1	
利別地区計	3.7	3.6	4.6	3.8		3.4	4.7	2.5	7.0	2.4	4.2	4.9
合計	3.7	3.7	4.5	4.5	4.4	3.7	4.6	3.3	4.7	2.9	4.2	4.0
最高	5.0	4.2	5.8	5.4	5.7	4.6	5.6	5.2	7.0	3.6	5.6	4.9
最低	2.2	3.3	2.8	1.3	1.8	2.9	3.8	0.5	3.0	1.6	3.1	3.3

表5 雜豆需給状況(全道)

(単位: ha、表、千俵)

年産	品目	面積	反収	生産量	商品化数量	前年産縁越数量	供給量計	年間消費量	次期縁越量	在庫量
23	小豆類	23,800	4.2	1,003.6	947.1	419.1	1,366.2	926.7	439.5	5.7ヵ月
24		25,000	4.0	992.9	943.3	439.6	1,382.9	927.0	455.9	5.9ヵ月
23	大手亡	2,430	4.2	102.2	61.3	53.0	114.3	101.2	13.1	1.6ヵ月
24		2,900	4.5	130.2	123.7	13.1	136.8	101.2	35.6	4.2ヵ月
23	金時類	6,050	3.3	199.3	142.8	100.1	242.9	196.7	46.2	2.8ヵ月
24		6,800	3.3	221.4	210.3	46.2	256.5	196.7	59.8	3.6ヵ月
23	黒大豆	2,774	4.1	112.7	107.1	32.8	139.9	104.2	35.7	4.1ヵ月
24		3,500	3.6	126.7	120.4	35.7	156.1	104.2	51.9	6.0ヵ月

※23年産作付面積は農水省統計部発表及びホクレンによる推算 ※24年作付面積は指標値。その他各数値はホクレンによる推算。

◇小豆類 .. 震災後の菓子用	◇金時 .. 色流れ・発芽・腐敗粒の発生により白餡向け規格品が供給量不足となっています。	◇手亡 .. 発芽・腐敗粒の発生により白餡向け規格品が供給量不足となっています。	◇黒大豆 .. 安定した消費量ではあるものの、年産による作柄の変動が大きい品目です。	以上の需給状況から、年につきましては全品目共24通りで作付面積の維持拡大が求められています。
△小豆類 .. 震災後の菓子用	△金時 .. 色流れ・発芽・腐敗粒の発生により白餡向け規格品が供給量不足となっています。	△手亡 .. 発芽・腐敗粒の発生により白餡向け規格品が供給量不足となっています。	△黒大豆 .. 安定した消費量ではあるものの、年産による作柄の変動が大きい品目です。	以上の需給状況から、年につきましては全品目共24通りで作付面積の維持拡大が求められています。

青年部

第36回 JA十勝 青年部大会

第36回 JA十勝青年部大会が11月29日、ベルクラシック帯広にて開催されました。

当青年部は23名参加し、開会式では東日本大震災で犠牲になった方々へ黙祷が行われました。開会式後の活動実績発表では、当JAからは中西監事がプレゼン、大木支部長がパソコンの操作を行い発表し、優秀賞を獲得致しました。次に、壁新聞アピールタイムがあり、水上副部長がアピールを行いました。その後分科会日程をこなし、懇親会では甘利支部長が腕相撲大会に出場し結果は残念でしたが部員も拍手で健闘を労いました。

各JAの盟友とも交流ができ、大変有意義な一日になったのではないでしょうか。

参加した部員の皆様、大変ご苦労様でした。



(記事・営農部営農課 三村太志)



青年部

冬期研修を実施

12月6、7日の日程で冬期道内研修を行い、白石区のサングリン太陽園と江別市のホクトヤンマーを部員22名参加で訪問して参りました。

まず1件目のサングリン太陽園では北濱常務取締役から業務概要を紹介して頂いた後、渡辺パイプ株式会社からビニールハウスのトラス構造を模型に重りを乗せたりしながら、1.5倍の強度をもつとされる特性を説明してもらいました。続いて日本曹達株式会社の岡田氏より赤カビ病などの発生状況や、薬剤散布パターンを教えて頂きました。菌の耐性の変化等により効かなくなったり、散布パターンが従来の指導より効果的な方法がある等、大変勉強になりました。

次に2件目のホクトヤンマーに向かいましたが、御社恒例の手厚い歓迎に一同驚きながらの訪問となり、ショールームや工場内の見学をさせて頂きました。工場内にはジョンディアのトラクターが所狭しと並んでいて、その光景はとても圧巻でした。

今回の研修では2件共とても親切に受け入れてくださり感謝申し上げます。実践的で有意義な内容のものとなりましたので今後の営農に役立てたいと思います。

(記事・青年部部長 原口直之)



青年部

青年部全道大会

12月7、8日に全道JA青年部大会が開催され、原口、水上、中西の3名が札幌パークホテルにて参加してきました。青年の主張や活動実績と各地の代表の発表を聞き、全道の盟友の個々の意識の高さ、青年部活動のクオリティ、レベルの違いを痛感し、まだまだ我が単組も発展の余地は十分あるものと感じました。

特別講演では全農青協の副会長で福島県南相馬市において営農している遠藤友彦氏より「東日本大震災における復興支援活動」と題し、福島の現状と被災地としての青年部活動を聞きました。問題の深刻さや、それに負けまいとする農業人、青年部の強さを大いに感じ、まだ支援の手を緩めてはならないと思いました。

次に記念講演ではソフトバンク株式会社、人事部長兼社長室室長補佐の青野史寛氏より「次代を読む力とリーダーシップ」と題し、これまでのソフトバンクの軌跡と孫正義社長や長谷川岳参議院議員といった方々の人物像をエピソード交えながら語って頂きました。No.1になるための信念、行動力の必要さ、人を動かす事のできる資質、そして「頭がよじれるくらい考える事」の大切さ等、大変感銘を受ける内容がありました。

大会中は他にも祝賀会での意見交換等、多くの出会いからたくさんの刺激を与えられました。この貴重な体験を今後の青年部活動、自己研鑽に生かさせていきたいと思います。

(記事・青年部部長 原口直之)

女性部

沖縄野菜や地場産料理を試食!**～株式会社ワタリ
野菜ソムリエとの料理講習会～**

女性部では去る12月9日（金）に料理講習会を開催致しました。今回は池田町産の長いも「ネバリスター」を取り扱って頂い



ている、株式会社ワタリの野菜ソムリエである金澤敬子氏に講師をしていただきました。当日は25名もの部員が集まり、金澤氏の沖縄野菜料理と女性部の地場産・黒豆料理や、以頭部長の長いもを使ったお手製のシフォンケーキの試食をしながらお話を聽きました。部員の皆さんにはゴーヤにも苦いものと苦くないものがあることや、北海道では珍しい野菜に終始、興味津々の様子でした。また、テーブルいっぱいに並べられた料理に、「こんなに食べられない！」と言いながらも「結局食べちゃった！」等と、とても満足して頂ける講習会になりとても良かったです。

今回の、講習会を機に新たに沖縄野菜にも興味を持って頂けると嬉しいです。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

施設課

農産センター パート職員 慰労会開催

毎年、恒例となっておりますパート職員の慰労会が、12月9日～10日に掛けて第一ホテルで行われました。(写真)



当日は、ほとんどのパート職員に参加頂き(総勢46名)、藤田常務の挨拶で開会し、美味しい料理やお酒も入り温泉で日頃の疲れなどを癒して頂きました。

又、これも毎年の行事ですが、bingo大会も行い楽しい時間を参加者全員で過ごしパート職員との交流を深めた一日でありました。

今後も、JA十勝池田町の顔となる農産物の選果をお願いし、更に安全で明るい職場づくりに努めて行きたいと思います。

(記事・農産部施設課穀類係 鈴木耕一郎)

e-Tax
でデータ送信!

又は

書面で提出!

申告書の作成は 「確定申告書等作成コーナー」で!!

国税庁ホームページの



画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。

また、作成したデータは、「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」を利用して提出できます。

※ e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要です。)、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。



「e-Tax」を利用して申告すると・・・

① 平成23年分の申告で 最高4,000円の税額控除

本人の電子署名と電子証明書を付して、e-Taxで申告期限内に申告する場合は、最高4,000円の税額控除が受けられます(平成19年分から平成24年分の間でいずれか1回、平成24年分は最高3,000円。)。

③ 還付がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています。
(3週間程度に短縮)

国税庁ホームページ 確定申告

② 添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(範囲などの名前・支払金額等)を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます(税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。)。



e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要です。)、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

※ パソコンの環境などにより、ご利用いただけないことがあります。



12月10日(土) 第5回田作業



うまく切れるかな…



講師は家族と事務局のお兄さん！



おいしそう♪



池田牛のソーセージも焼いたらいました！



食育調理実習を終えて (本年度最終回)

12月10日、本年度食育事業の締め括りである調理実習を池田小学校の家庭科室にて行いました。当日は全5家族の参加をいただき、各家族毎にカレーライスを作りました。

残念ながら本年度収穫した人参・玉ねぎ・馬鈴薯は保管や品質の都合上使うことが出来ませんでしたが、肉には池田牛が用意されるなど中々豪華なカレーになったと思います。

調理は子供達が慣れない包丁や玉ねぎを切った後の涙に苦笑しながらも順調に進み、出来上がったカレーは大変好評でご飯を数回おかわりする子供も居ました。

本年度は天候にあまり恵まれず苦労の多い年ではありましたが、なんとか子供達も楽しんでくれる内容になったと思います。この経験を今後のより良い活動に生かしていきたいと考えています。

(記事・青年部監事 守内拓司)

J A ネットワーク十勝の動き

組合員の皆様に、ネットワーク事業の推進状況をご報告申し上げます。

1 生産・販売の強化について

- 安心・安全の取り組みとして、農産物の農薬残留自主検査を継続し、万一の場合の対応方法を定めた「十勝管内統一ルール」を運用しています。
- 昨年度策定した「十勝型GAP（農業生産工程管理）」の運用を全JAで開始しました。これは、農産物を生産する工程で行なっている「安心・安全」への取り組みを具体的に示すことを目的としたもので、管内全体が足並みを揃えて行なうことにより、十勝ブランドを消費者にアピールします。今後は対象品目の拡大を図るとともに、十勝独自の認証制度について検討を行います。
- ポテトチップ原料用生馬鈴しょの輸入解禁にともない、北海道馬鈴しょ協議会と連携して十勝産馬鈴しょの需要拡大のための取り組みを進めており、新品種や貯蔵技術の開発、原料品質向上などにおいて成果が得られています。
- 生産者・関係団体のご協力を得て実施している、系統飼料と専用マニュアルによる和牛肥育試験を継続しており、系統飼料の利用促進と和牛肥育に取り組む生産者の拡大が図られています。

2 JA経営の強化について

- 平成22年度のJA財務状況については、すべてのJAで主要なネットワーク基準を満たしています。
- 農政の転換や国際農業交渉の進展など、農業・農協を取り巻く情勢は今後厳しさを増すものと予想されます。このため、JAの生産振興や営農支援の充実、JA経営の体質強化のため、管内JA全体の経営戦略を策定しました。JA各部門の実態の洗い出しにより、①営農指導体制の強化、②優秀な職員の確保・育成、③信用・共済部門の収益性向上などの重点事項を設定しました。今後はこれらの具体化を進めます。

金融共済課より

農業者年金のご案内

～しっかり積み立て、がっちりサポート 安心で豊かな老後を～

- ☞ あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- ☞ 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です！
- ☞ 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です！

☆ 農業に従事されている方は誰でも加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者であって年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます。

<女性の新規加入者が増えています>

(注)：農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金への加入も必要となります。

☆ 少子高齢時代に強い年金です。年金資産は安全かつ効率的に運用しています

自ら積み立てた保険料とその運用益（付利）により将来受け取る年金額が決まる「積立方式（確定拠出型）」の年金です。自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められ（月額2万～6万7千円の間で千円単位）、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

(注)：運用の結果得られる年金原資が、積み立てた保険料の総額を下回らないという保証はありませんが、安全性を重視した運用方法や、65歳の年金裁定時に運用収入の累計額ができるだけマイナスとならないようにする準備金の仕組み等を導入しています。

☆ 終身年金で80歳までの保証付きです

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金として支給します。

☆ 税制面で大きな優遇措置があります

○支払った保険料は、全額（1人当たり最高年額80万4千円）が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が節税になります（支払った保険料の15%～30%程度が節税）。

○保険料を農業者年金基金が運用して得られる収益（運用益）は非課税です。

○将来受け取る農業者年金には公的年金等控除が適用（65歳以上の方は公的年金等の合計額が120万円までは非課税）されます。

☆ 認定農業者など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助（月額最高1万円、通算すると最大で216万円）があります。

この国庫補助額に見合う年金は、農地等の経営継承をすれば原則65歳から特例付加年金として受給できます。農地等の経営継承の時期についての年齢制限はなく、本人の体力などに応じて受給の時期を決められます。

生活課より

十勝管内も今回より参加することになりました

第37回 Aコープチェーン 農協連合展示会

とき 1月20日(金)~23日(月)

営業時間 AM9:00~PM9:00
(23日は午前中まで)

ところ 登別グランドホテル 3階大会場

登別市登別温泉町154 ☎0143-84-2101



きもの・婦人服・宝飾の祭典

同時開催 コート・バッグ・メガネ・オーダー靴

※参加について詳しくはAコープ店にお問合せください

■主催/Aコープチェーン・北海道 ■後援/ホクレン ■協賛/華秀苑(株)ダイカ



上記展示会に参加ご希望の方は登別グランドホテルに
お一人様 5,000円(税込)にてご宿泊いただけます

☆1泊2日4食付き(夕食時、ビール・各種ドリンク・焼酎、飲み放題)

☆通常3人~4人で1部屋です(2人部屋もあります)

☆ご負担金は当日会場にて申し受けます

◆バスにて無料送迎致します(1月20日ご宿泊の方のみ)

当農協のバス誘致日は1月20日(金)です

●1月20日 AM 7:30 Aコープ利別店前(予定期刻)

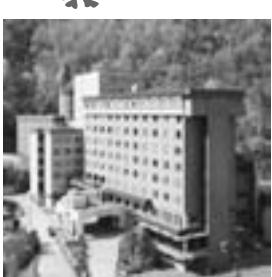
●1月21日 AM11:00 登別グランドホテル出発

(1月21日・22日参加ご希望の方は送迎バスがございません)

◆夕食バイキング・歌謡ショー・お楽しみ大抽選会
更に、お買上84,000円ごとに5,000円のキャッシュバック!

[申し込み締切日] 平成24年1月13日(金)

詳しくは Aコープ利別店 ☎572-2104 担当: 緑川まで



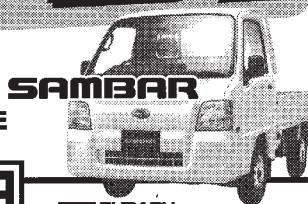
生産資材課より

平成23年度予約購買

期間中JAで
クルマ購入が
お得!



北海道マツダ販売株式会社



SUBARU 帯広スバル自動車株式会社

平成23年 期間 平成24年
12月1日~1月31日



三菱自動車 帯広三菱自動車販売株式会社

JAで自動車を購入の方に

①ホクレン
エンジン
オイル
プレゼント!!

4ℓ
1缶



株式会社 Honda Cars 帯広



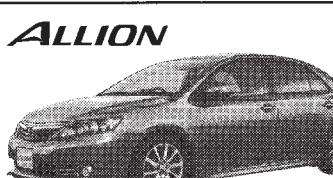
三菱自動車 十勝三菱自動車販売株式会社



SUZUKI 帯広スズキ株式会社



北海道ダイハツ販売株式会社



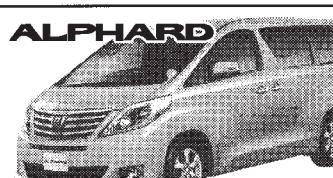
トヨタ自動車 釧路トヨタ自動車株式会社



トヨタカローラ帯広株式会社



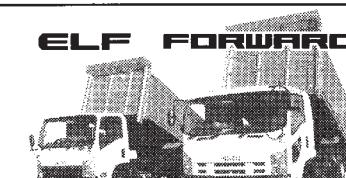
帯広日産自動車株式会社



TOYOPET 帯広トヨペート株式会社



Netz TOYOTA ネットワーカー帯広株式会社



東北海道いすゞ自動車株式会社

十勝管内農業協同組合
ホクレン

お問い合わせ・お申し込みは

十勝池田町農業協同組合
生産資材課・スタンド

営農部通信

営農部
営農課

▶ 免税軽油制度について

昨年9月頃に制度廃止報道がされておりましたが、再び従来通り制度の3年間延長となりました。

税率、取り扱い等につきましては従来通りとなっております。

残念ながら恒久化とはいきませんでしたが、今度とも制度が恒久化されるように全中が窓口になり、関係機関に働きかけてまいります。

また、新年度の申請の時に使用者証の更新となりますので機械の変更や新規登録がありましたら早めにお知らせくださいますようお願い致します。

▶ 農業情報組合員端末(FAX機)更新について

昨年秋季地区懇談会等でお知らせ致しましたFAX機の更新が本年（H24年）6月から7月にかけて工事及び設置を考えております。

本年（H24年）2月頃より事前調査表を送付致しますので調査の御協力をお願いいたします。機種はFAX-2810NJAです。

操作方法は大きく変わりは無いですが機能が少し改良されました。

改 良 点	現 機 種	新 機 種
ワンタッチボタン	8ヶ所	20カ所
グループ同報	6グループ	8グループ
ディスプレイ	バックライト無	バックライト有
受信メモリー枚数	200枚	最大1,500枚
給紙方法	上部給紙	トレー給紙
PCプリンター機能	無し	USB or LAN

	現 機 種	新 機 種
年間保守料	4,158円(税込)	1年目 3,780円(税込) 2年目以降 3,528円(税込) (総年期間 7年間)

消耗品(Aコープ取扱)	現 機 種	新 機 種
トナーカートリッジ	TN-10J 5,460円(税込)	TN-25J 6,400円(税込)
ドラムユニット	DR-10J 17,850円(税込)	DR-20J 11,800円(税込)

以上の様になりますので御協力をお願いいたします。

農産部通信 農産部 農産課・施設課

▶指導チーム活動状況

○ 平成23年度 各種試験圃結果について

「生産量、品質の向上、生産コストの低減に向けた栽培技術の確立」を目標に各種栽培試験を指導チームの重点課題として実施致しました。主な試験内容はネバリスター本格生産に向けての種子生産性試験や馬鈴しょの栽培指針変更に伴う追肥や浴光催芽、株間にに関する試験など必要性の高い課題を中心に取り組んでいます。



22年度は結果をまとめる段階で調査内容に不足などを感じた場面もあったことから、23年度は春から計画的に生育調査や収量調査を行ったつもりではあります、収穫期の長雨などにより期待した結果にならないこともあります、つくづく難しさを感じています。試験結果は年度末に行われる各生産組合や部会の会議などの場面で報告していくが、広報2月号と一緒に「試験結果報告書」として冊子にまとめたものを配布致しますのでご覧ください。

23年度も試験圃設置に関わり多くの生産者の皆様にご協力頂き、誠にありがとうございました。今後も普及性の高い技術や生産資材の試験を実施していく予定ですので、「こんなことを調べてみたら？」などご意見がございましたら、指導チームメンバーまでお気軽にお伝え頂ければと思います。

○ 土壤診断結果を基にした施肥相談会の実施のご案内

昨年秋の土壤診断実施状況 土壌サンプル提出者数 52名、提出サンプル数 260点

昨年に引き続き土壤診断の取組みを呼びかけたところ、多くの皆様に実施して頂くことができました。本年も2月下旬頃を予定していますが、この診断結果をもとに施肥相談会を実施いたします。

当JAで取組んでいるマッピングシステムでは過去の土壤診断結果、施肥相談結果が蓄積されていきますので、継続して取り組むことでより効果が高まることが期待されます。やはり診断のみで終わるのではなく、「分析－診断－処方（対策）」の流れを繰り返していくことが大切です。

なかなか肥料価格の下がらない状況が続いておりますが、自らの圃場状況を把握しコスト低減に向けて検討することのできる良いきっかけとなると思いますので、奮ってご参加ください。

▶池田町物産展へ出店

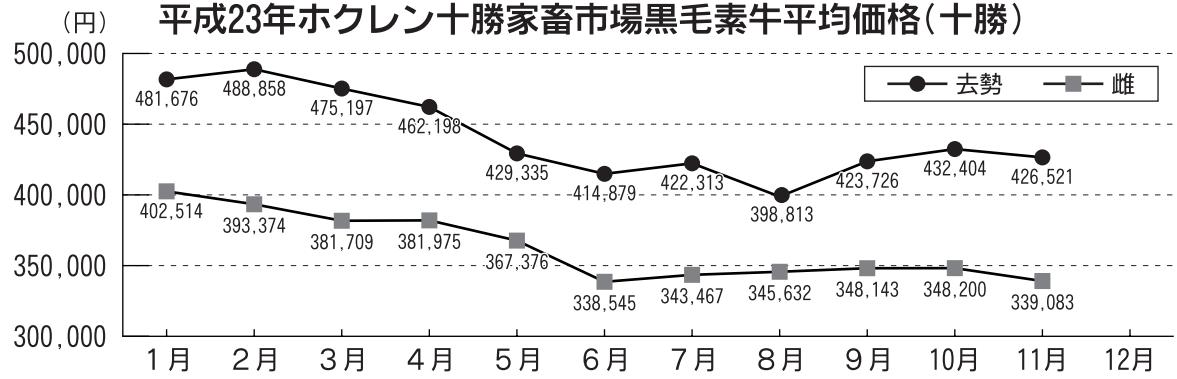
12月3日に毎年恒例となりました池田町物産展が利別の西部コミセンで当JAの他、池田町の企業が集まり盛大に行われました。当JAは、豆を中心としたネバリスター、ゆり根、ジャガイモ、玉ねぎなどの青果物を販売してまいりました。



池田町の方をはじめ近隣の町村や遠くは根室より毎年この日をめがけ豆を買いに来てくださる方もいました。今回の催事ではネバリスターの試食を行い、長芋との粘りや甘味の違いを感じて頂きました。どのお客様からも粘りと甘みは確かに違うというご意見を頂きながら購入して頂きました。今後も池田町の農産物を地元をはじめ、広くPRしていきたいと思います。



畜産部通信 畜産部 畜産課



11月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

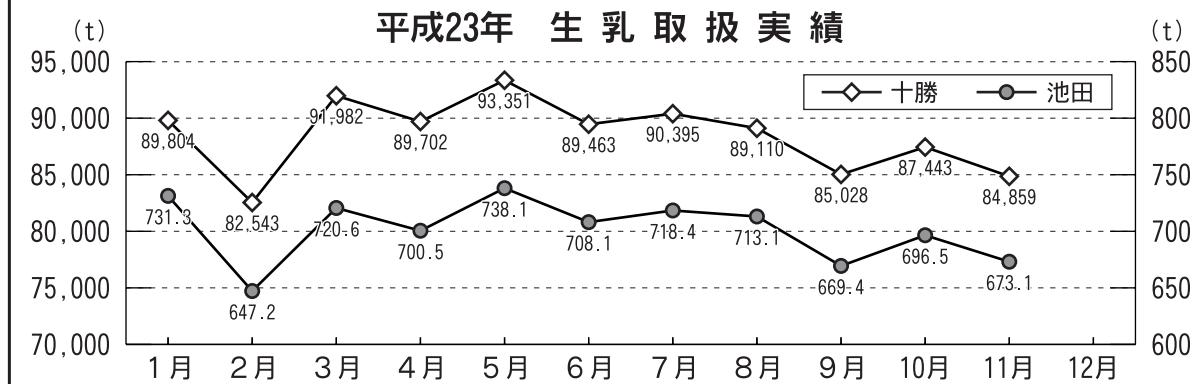
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	659	426,521	
	マニュアル参加牛	332	423,802	50.4
	マニュアル認定牛	151	452,140	22.9
池田	和牛素牛	62	456,885	
	マニュアル参加牛	40	434,044	64.5
	マニュアル認定牛	19	478,137	30.6
雌	和牛素牛	489	339,083	
	マニュアル参加牛	224	339,741	45.8
	マニュアル認定牛	80	368,051	16.4
池田	和牛素牛	39	357,700	
	マニュアル参加牛	25	362,754	64.1
	マニュアル認定牛	8	379,444	20.5

11月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
5日	黒毛去勢	A-5	1,800
		A-4	1,590
		A-3	1,384
12日	黒毛メス	A-5	1,769
		A-4	1,567
		A-3	1,380
26日	F1去勢	B-3	1,099
		B-2	946
		B-3	1,021
	F1メス	B-2	853



平成23年 生乳取扱実績



11月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	599	254,692
9日	乳牛初妊	617	490,028
	乳牛経産	104	229,607
24日	乳牛初妊	674	502,243
	乳牛経産	130	261,297

11月十勝中央家畜市場 【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	26,933
F1オス初生	93,389
F1メス初生	43,076
廃用牛	90,427

▶ 育種価を活用した和牛生産について(パートⅢ) ——

今回は、育種価の活用方法について前回までの内容を踏まえて考えていきます。

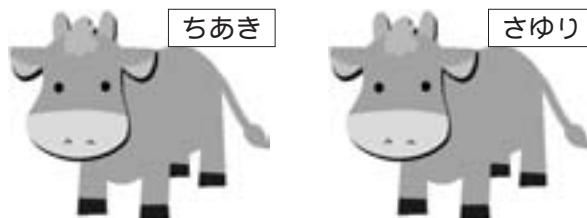
(1) 選抜基準としての有効性

これまで、産肉能力に関して優れた和牛を選び出す基準は外貌、資質と肉質との関連性や血統、あるいは肥育農家から戻ってきた一部の枝肉成績でした。しかしながら、資質・品位がよくても肉質が伴っていないかったり、最高とされる血統の組み合わせでも思い通りの枝肉成績でなかったりと今まででは判断基準がなく、遠回りになっていました。

その点、前回まで解説してきましたが、枝肉形質の育種価は産肉能力の直接的なものさしとして有効です。また、これまで選抜の基準としてきたものと比べても、信頼度が飛躍的に上がります。さらに種雄牛の産肉能力の評価として、実施している現場後代検定と、ほぼ同程度の信頼度といえます。

現場後代検定成績は種雄牛のみの基準ですが、育種価は雌牛も評価されることから、育種価という同じ基準を雌雄問わず、そして牛群規模で用いることのできる選抜のものさしとして、有効に活用していくことができます。

産肉能力の優れた牛を確実に選抜できる



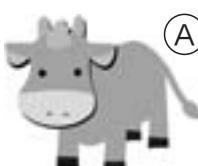
育種価

ちあき +0.8 …… ○
さゆり -0.2 …… ×

計画交配が簡単にできる



雌牛a



種雄牛
(A)



(B)

推定
育種価

枝肉重量
B M S
- 10 kg
+ 0.2

枝肉重量
B M S
- 20 kg
+ 0.6

枝肉重量
B M S
+ 20 kg
+ 0.4

子牛の期待育種価 (a × A)
枝肉重量
B M S
- 15 kg
+ 0.4

子牛の期待育種価 (a × B)
枝肉重量
B M S
+ 5 kg
+ 0.3

$$\text{子牛の期待育種価} = \frac{\text{父牛の推定育種価} + \text{母牛の推定育種価}}{2}$$

を利用すれば子牛の期待育種価（期待される産肉能力）が分かるから…

以上で3回に分けて、育種価を活用した和牛生産について解説してきましたが、今後の和牛経営において重要であることを改めて認識して頂き、質の高い素牛生産が行われていくよう努力ていきましょう。

理事会の動き

第10回 <平成23年12月27日>

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 豆の出荷状況について
- (3) 共計品及び契約栽培豆類の精算について
- (4) 組合財務の現況について
- (5) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (6) 11月末基準仮決算について
- (7) コンプライアンスプログラムの取組状況について
- (8) 不祥事対応要領の一部変更について
- (9) 事業評価制度評価結果について
- (10) 内部審査及び内部監査報告について

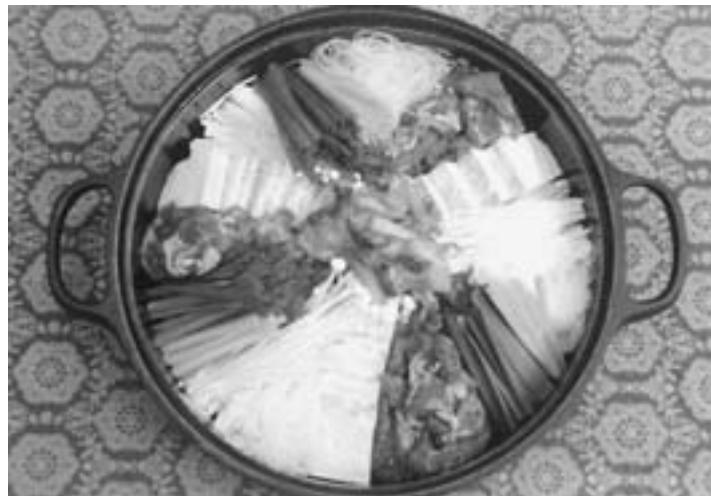
★ 議案 ★

- (1) 組合員の脱退と出資金持分譲渡承認願いについて
- (2) 組合員の脱退と出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (3) 相続による持分譲渡と新規加入承認願いについて
- (4) 組合員の資格変動と出資金持分減口承認願いについて
- (5) 自治監査の報告について
- (6) 役員補欠選任実施日程について
- (7) 役員推薦委員の選任について
- (8) 理事に対する資金の貸付について
- (9) 農業基盤整備資金の借入について

★ 協議案 ★

- (1) 総会までの行事日程について
- (2) 平成24年度経営方針および重点項目(案)について
- (3) 平成24年度固定資産取得計画(案)について
- (4) 冬期地区懇談会の開催について
- (5) 年末組勘の整理の見込みについて

5 今月のオススメ



キムチすき焼き

材料(4人分)

牛ロース肉(薄切り・すき焼き用)	300g
ニラ	1束(100g)
エノキタケ	1袋(100g)
ニンジン	小1本(100g)
ハウサイキムチ	250g
焼き豆腐	1丁(300g)
春雨	30g
A 砂糖	大さじ2
コチュジャン	大さじ2
酒	大さじ2
すりごま(白)	大さじ2
ニンニク(すりおろし)	大2片
しょうゆ	大さじ4

作り方 (1人分 約528kcal)

- ①Aを合わせる。肉は4~5cm長さに切り、Aの半量に漬ける。残りのAは100mlの水(分量外)で薄める。
- ②ニラを6cm長さに切る。ニンジンも6cm長さの細切りにする。エノキタケは根元を落とす。焼き豆腐は縦半分に切り、1cm厚さに切る。
- ③春雨を熱湯で戻し、食べやすい長さに切る。
- ④各材料を交互に並べたら、中央にキムチを載せる。
- ⑤①の薄めたAを回し掛けし、煮ながら食べる。

新年明けましておめでとうございます。
皆様いかがお過ごしでしょうか。
年末年始のクリスマス・大晦日・元旦
とすべて週末にあるということで人手があるときに大掃除をやつてしまおうと思つたのにできなかつた…という方もいらっしゃつたのではないかでしょうか。
さて、今シーズンも大雪が降りましたね。これから本格的に降ることを考えただけで嫌になりそうですが、雪掻きを運動不足解消だと思って乗り切りましょう!
この広報が届くころには一段落着いていると思いますが、今年一年皆様にとって最良の年となることを願っております。

(M)

編

集

後

記